

平成31年第1回議会定例会における行政概要報告書

(平成30年11月16日から平成31年2月15日まで)

1 那珂ふるさと大使について

1月10日、中央公民館において、新たに那珂ふるさと大使となったかたへ委嘱状を交付し、新年賀詞交歓会で紹介しました。また、引き続き開催した情報交換会では、出席された9名の大使から活動の報告をいただき、市への要望やPRの手法等についてご意見をいただきました。

2 市長と話そうふれあい座談会について

11月30日、「市長と話そうふれあい座談会」を開催し、那珂市PTA連絡協議会女性ネットワーク委員会から17名の参加がありました。保護者の立場から出された課題について意見交換を行うとともに、施策の取組に関し質疑応答を行いました。

3 平成30年7月豪雨による被災地への職員派遣について

平成30年7月に西日本で発生した豪雨により被災した市町村において、被災地の復旧、復興業務に従事する職員の派遣について、全国市長会をはじめ総務省、全国町村会から派遣要請がありました。

この派遣要請に応じて、10月1日から12月31日までの3か月間、技術職員1名を広島県東広島市へ派遣し、災害査定から復旧工事まで幅広く業務にあたりました。さらに1月1日から3月31日までの3か月間、新たに技術職員1名を派遣しております。

4 茨城県議会議員一般選挙（那珂市選挙区）について

茨城県議会議員一般選挙（那珂市選挙区）を次のとおり執行しました。

選挙期日	平成30年12月9日（日）
当日有権者数	46,222人
投票人員	22,013人
投票率	47.62%

5 市議会議員補欠選挙について

市議会議員補欠選挙を次のとおり執行しました。

選挙期日	平成30年12月9日（日）
------	---------------

当日有権者数 46,211人
投票人員 21,891人
投票率 47.37%

6 市長選挙について

2月3日執行の那珂市長選挙は、1月27日に告示され、届出のあった候補者が1人であったため、無投票となりました。

7 安定ヨウ素剤事前配布会（第2期）について

1月20日、事前配布対象地区である本米崎地区の住民を対象に第2期配布会（第1期2回、平成30年度全3回）を実施しました。

総配布実績は、対象者数1,042人に対し、配布者数は598人で、配布率は57.4%であります。来年度以降も追加配布会を実施し、さらなる配布率の向上につなげていきます。

8 東海第二発電所の新規制基準適合性審査等の結果に係る住民説明会について

1月24日、総合センターらぼーるにおいて、茨城県主催の「東海第二発電所の新規制基準適合性審査等の結果に係る住民説明会」を行いました。同説明会は、主に発電所から30km圏内にある14市町村の住民を対象とし、14市町村エリア内で全6回開催のうち、今回第2回目の開催となりました。昨年11月に東海第二発電所の再稼働に必要な国の審査が終了したのを受け、発電所の安全対策に関する情報を住民に広く情報提供することを目的とするもので104人が参加しました。当日は、原子力規制庁の職員が審査結果等を説明し、参加者との間で質疑応答も行われました。

9 常磐自動車道側道周辺の不法投棄物撤去作業の実施について

12月1日、常磐自動車道側道の不法投棄物撤去を実施しました。各まちづくり委員会、市内事業所など総勢382人が参加し、約1,100kgの不法投棄物を撤去しました。

10 障がい者週間講演会及び障がい者就労支援事業所展示・物品販売会の開催について

12月6日、総合センターらぼーるにおいて、障がい者週間講演会を開催し、約210名の方が参加しました。講演会の内容としては、障がいをお持ちのかたや、そのご家族及び一般市民を対象とし、視覚障がいのある津軽三味線演奏家の踊正太郎氏による講演や演奏を通して、障がい者の社会参加の促進を図るとともに、障がい者への理解と関心を深めるための周知、啓発を図りました。

また、共催で行った「展示・物品販売会」においては、14事業所が参加し、障がい者

の就労機会の創出や経済的自立・社会参加を促進するため、普段事業所において行われている作業訓練などの公開や、実際に障がい者の方が作成した商品などの販売も行いました。

11 東京都台東区ふるさと交流ショップの出店について

1月24日から1月29日まで、浅草千束通商店街「ふるさと交流ショップ台東」において、特産品ブランド認証品をはじめ、新鮮野菜や干しいもなどの農産物を販売し、市の魅力発信と観光PRを行うなど、台東区民との交流を深めました。

12 第11回那珂のひなまつりについて

2月2日から3月3日まで、曲がり屋をはじめ、中央公民館、歴史民俗資料館、総合センターらぽーるにおいて、「NPO法人ひろがる和 那珂つるしびなの会」の主催により、ひな人形や古布などを利用して作った色鮮やかな「つるしびな」が飾られた、「那珂のひなまつり」が開催されています。

13 有害鳥獣捕獲事業について

1月30日から2月28日までの3か月間、常磐自動車道から北側を対象範囲とし、くくりわなによるイノシシ捕獲を実施し、2月15日現在で82頭を捕獲しました。平成30年度全体の捕獲頭数は170頭となっております。

14 市教育振興大会について

1月26日、総合センターらぽーるにおいて、「第15回市教育振興大会」を開催し、教育の分野で功績のあった方々を表彰するとともに、教職員による研究成果の発表を行いました。

また、茨城県教育委員会教育長の柴原宏一氏を講師に招き、教育現場の経験から見た教員像などについて「私の考える教員の魅力」と題し、記念講演を行いました。

15 ひまわり幼稚園園舎内覧会について

1月26日、4月に開園予定の市立ひまわり幼稚園園舎の内覧会を開催しました。4月に入園予定の親子をはじめ、575名の市民が来園しました。

訪れた児童は、広くてきれいな園舎に目を輝かせ、遊戯室では備え付けられたボルダリングで遊ぶ姿も見られました。

16 市教育表彰及び小中一貫教育発表会について

2月16日、総合センターらぼーるにおいて、「平成30年度市教育表彰及び小中一貫教育発表会」を開催しました。

教育表彰及び善行表彰では、スポーツや文化活動等で優秀な成績を収めた児童生徒や献身的な活動の功績に対して表彰を行いました。

また、発表会では、保護者や地域のかたが見守る中、5つの学園ごとに代表の児童生徒がそれぞれにテーマを掲げ、1年間の小中一貫教育の活動状況などについて発表を行いました。

17 平成31年成人式について

1月12日、那珂総合公園アリーナにおいて、新成人395人の出席のもと成人式を挙行政いたしました。多くのご来賓のご臨席を賜り、厳粛な中で式典が執り行われ、新成人としての門出を祝福いたしました。新成人対象者は517人、出席率は76.4%でした。

18 地域学校教育課協働活動推進に係る文部科学大臣表彰受賞について

12月3日、文部科学省講堂において、地域と学校が連携・協働して実践している地域学校協働活動の中から、他の模範と認められた団体に贈られる「地域学校協働活動推進に係る文部科学大臣表彰」を白鳥学園学校運営協議会（コミュニティ・スクール）が受賞しました。

今後も、地域と学校が連携し、きめ細かで特色のある那珂市らしい教育活動の推進に取り組んでまいります。

19 第56回那珂市冬季駅伝競走大会について

12月2日、那珂総合公園及び周辺道路において、市体育協会主催により第56回那珂市冬季駅伝競走大会が開催され、7部門129チームが参加いたしました。当日は素晴らしい青空、最高のコンディションのもと、選手たちが1本のタスキをつなげるために、白熱した争いが繰り広げられ、全チームが無事タスキをつなぎ完走いたしました。

20 戸多地区かわまちづくり現地見学会の開催について

2月9日、「かわまちづくり」支援制度により多目的広場等の整備を進めている戸多地区河川敷において、戸多地区かわまちづくり現地見学会を開催しました。

現地への理解を深め、竣工後の利用促進を図ることを目的に、整備の進捗状況等の紹介、

I C T建設機械や高所作業車の試乗体験、ドローン映像体験など、地域のかたをはじめ市内スポーツ団体の会員など、非常に多くのかたにご参加いただき、大変好評を得ることができました。

21 消防業務について

消防訓練指導については、事業所や学校等を対象として27回行い、2,999人が参加して、防火防災知識の習得と防火意識の向上を図りました。また、応急手当の普及のため、普通救命講習会を11回行い、216人が受講しました。

火災出場件数は7件、救急出場件数は606件となっています。

また、1月13日、那珂総合公園において、地域防災への決意を新たに安全・安心をめざし消防出初式を開催し、消防関係者500人が参加しました。

22 東日本大震災について

市民の放射線に対する不安を解消するため、公共施設等における空間放射線量及び水道水の放射性物質濃度の測定を引き続き実施するとともに、簡易測定器により、保育所や学校の給食食材及び市内で生産された農畜産物を独自に検査し、食における安全の確保と風評被害の防止に努めています。これらの測定結果については、市ホームページや広報紙等で公表しています。

なお、市内及び県内農産物の放射性物質検査については、原木しいたけを除いたすべての農産物において未検出又は基準値以下のため、出荷制限は解除されています。

被災された方を支援するため、引き続き被災者生活再建支援制度による国の支援金及び県・市の災害見舞金を支給しており、1月末現在の支給状況は、次のとおりです。国の支援金は、全壊が208件、大規模半壊が9件、合計217件で総額2億7,775万円です。県の災害見舞金は、平成23年度で受付を終了し、半壊179件に対して537万円を支給しました。市の見舞金は、住家の全壊が46件、半壊が242件、非住家の半壊以上が278件、合計566件で総額1,948万円です。

また、災害援護資金の貸付は、10件で1,930万円です。

平成31年3月1日

那珂市長 先崎 光